

ぬえちゃん が雑魚妖怪に弱みを握られ

淫乱なマゾ×ス♡ になるまで

セックス調教 されちゃう！

プライドの高い
いたずらっ娘な
ぬえちゃんが...

格下妖怪の干〇ポに
×〇×〇にされちゃう♡

私は封獣ぬえ
古に生きる伝説の大妖怪様さ

世間じゃあ「かがく」とやらの
発達で多くの妖怪たちが
生きづらいことになってるらしいが、
私ほどの大妖怪にはそんなこと関係無い




何せ私が糧にしているのは
「未知への恐怖」

どんなに人間の
頭が良くなつた所で、
この恐怖はそうそう
消えるものじゃないからね

得意の認識を操る妖術で
ちよつと攪乱してやれば
人間たちはあつという間に
大パニック、私はお腹
いっぱいという寸法さ

間違つた情報でも
あつという間に広まる現代は、
むしろ私みたいな妖怪だと
生きやすいとも言えるね





そんな訳で力も有り余っていて
最近では気まぐれで、
放つとくと消えちやいそうな
弱つちい妖怪たちを手下にして
保護してやったりする

正体不明の妖怪を標榜している以上
どつちかというとは三匹狼なんだけど、
手下がこれで気分が良いもの



私の命令二つで
凶体ばかりでかい連中が
慌てて右往左往するのは
愉快愉快♪

大妖怪たる者
こうでなくっちゃね♪

。。。なんて楽しく
やっでたんだけど。。。

ひっひっひ

まさか伝説の大妖怪
ぬえ様の正体が
こんな可愛い女の子
だったとはなあ

ぐう。。。っ

アハハハ

ハハハ

ハハハ

ちよつと調子に乗りすぎて
油断しちゃつてみたい。。。

ちよつとした不注意で
認識操作の術をかけ忘れていた私は、
手下の雑魚妖怪の一匹に
正体を見破られてしまった……

へへへ、ぬえ様
ちよつとオツパイ
揉ませてくださいよ

あっ!!

ドキッ

ちよ、ちよつとっ!
やめろっ!

ひびく

ひびく

じいっ

気安く
触るなっ!

ひひひ、嫌なら
妖術で跳ね除ければ
いいじゃないですか

いつも気に食わないに
奴にやってるみたいに

く……っ、
そ、それは……

未知への恐怖を根源とする力は
万能な反面、一度正体を見破られると
効力を失ってしまう脆さもある



特に使用者である私の
正体を知られてしまうと
殆ど全ての術が
機能を停止してしまう

ひひ、もつとも
抵抗するようなら
仲間に言いふらし
ちまいますけどね？

だからこそ普段から
認識操作の術で
「私」の正体を隠して
いたのだけど……

ぬえ様の正体が
こりんなに可愛い華奢な
美少女だったってこと♪

は、はあ!?

な、何言って……っ、
そんなこと
されたら……っ!!

ぎゅっ

びりっ

びりっ

ブルブル…

ブルッ

ひひひ、安心してくださ
ぬえ様が大人しくしてて
くれればそんなことは
しませんよ

な、何を!?

おほつ、
可愛いパンツ♪

ぬえ様の正体は
随分おぼこい趣味して
らっしゃるんですね♪

ひっ!?



くうう……っ、
一体、何が
目的よ……っ

かああ、

ぬえ様には散々
こき使われた恨みもあるが
危ない所を助けてもらった
恩もある

ひひ、そんなに
怖い顔しないで
ください

俺はぬえ様と
もつとイイ関係
になりたいだけ
なんですから

……？

ブル

ブルブル

ブル

ブル

ブルブル

もっとイイ関係、
ってどういう意味よ？

?

ひひひ、幾つか
「お願い」を
聞いて欲しい
だけですよ

お願い、
だってえ……？

とりあえず
チンポ舐めて
もらおうかな♪

ムクッ

わっわ!!?

ホッ
ッ
ッ



ううう、
ひ、酷い臭い……っ

ほら、ぬえ様
早く舐めて
くださいよ

こ、これを
舐めろだつてえ!!
冗談も大概に……っ

ぷんぷん

ぷん

むあ、

びん

びん

ぷん

ひひ、そんなこと
言っていていいんですか？

ぬえ様の正体
皆に言いふらし
ちやいますよ？

ぐうっ

ずい

ホラホラ、
舐めてくださいよ

ぐうっ……っ

ぷるぷる

ずい



わ、分かった
よ……っ!

あー

ブルブル

舐めれば
いいんでしょ、
舐めれば……っ!

ひひ、そうそう

ブルブル

ブル





んぶつ、
うええええええええ、
最悪……………っ

さ、先っぽから
何か出て……………っ

ひひひ、あの
ぬえ様の舌が俺の
チンポを舐めている
なんて最高だ♪

うえええええっ

ブル
ブル

ブル
ブル

くろくろくろくろ

くろくろくろ

くろくろくろくろ

ブル
ブル

うう、このぎこちない
舌使いがたまらねえ
……っ、出る！

ハハハハハ

ムム

ムム

ビュルル

うええっ!?

ムム

ふーっ、
出した出した

気持ち良かった
ですよ、ぬえ様♪

うええ……っ、
汚い……、
最悪……っ!!!

顔洗ってきて
良いですよ、続きは
その後でゆっくり
やりましょう

ま、まだ何か
やらせるつもり
なの……っ

クッ
クッ
クッ

フルフル

フルフル

フル

フルフル



。。。さつきから
何だか身体が
熱い気がする。。。

。。。さうで、
そろそろ続きと
いきましようか

くっ、あんなことを
させておいて
これ以上二体何を要求
するつもりよ。。。っ

身体の内奥がむずむず
するようにな。。。
何だこれ。。。
もじ

もう十分
でしょ。。。っ！

もじ
もじ

っいっ♡



何っ!?
今、電流みたい
なのが走ってて

ひひ、ぬえ様にも
効果あるか
不安だったけど
ちゃんと効いてる
みたいだな

何言ってるの、
これからが
本番ですよ♪

な、何を
言ってる……っ!?

んいらっ!?

ひうっ♡

ひひ

んいらっ

んいらっ

んいらっ

んいらっ



び、媚薬う……っ!?

ふへへ、俺の体液には
メスを発情させる
媚薬効果があるんですよ

んあっ、あっ♡

中でもチンポ汁は
特濃だからな、それを
舐めたりなんかしたら
こうなるって訳です♪

う、あ♡
こいつっ、最初から
そのつもりで……っ

のんびり顔を
洗っている間に、
すっかり全身に
行き渡った
みたいですね

Meow

Meow♡

Meow♡

Meow

Meow

Meow♡

Meow♡

Meow♡

Meow♡

Gul

Gul



チンポしやぶって
くれたお返しに
ぬえ様のオマンコ
しやぶってあげます♪

そつ、そんなのっ、
いら、ないっ!!
あああっ♥

ひひ、俺はぬえ様と
イイ関係になりたい
だけだつて言ってる
じゃないですか

なつ、ちよつ、
あああっ♥

ジュジュジュ

ジュジュ

いっ!!



ひひひ、ぬえ様、
チンポ舐めた時の
反応からそうじゃ
ないかと思つてた
んですが……

ひよつとして
こういうことするの
初めてだったり
します？

な、何を……っ!!

ふひっ
❤

ふひっ
❤❤

ひひっ
❤

ふひっ
❤



まあ考えてみりや当然か、
他人に「正体」知られちゃ
ダメですもんね、
それ処女膜ペロペロ♪

ひぐっ♡
ひぐうっ♡

ふひふひ♡

ガッガッ

ニャッ♡

ガッ

ガッガッ

ガッガッ

ズシッ
ズシッ

ガッガッ

ガッ

ガッ



ふひひ、ぬえ様の
処女マンの味
美味しかったですよ

くそ、この
変態、バカ、
野郎お……っ

……ふあっ♡

あ、あああ……♡

もう、
いい加減に……っ

ムム

ムム

トウ
トウ

ムム

ムム

ムム

ムム

ムム

ムム

ムム

ムム

ムム



ま、まさかお前、
それを私の
中に……っ!!

その
まさかです♪

こ、腰が碎けて
動けない……っ?
このままじゃ……っ!!

だからこれからは
「本番」だって
言ってるじゃ
ないですか♪

ひっ!!

ぬえ様のメスとしての
本当の姿も全部見せて
欲しいなあなんて……♪

かっ かっ
「あっ」

かっ
かっ
かっ



ひひ、もう入れちゃって
いいですよね、オマンコ
ぐちよぐちよだし♪

私は三体
どうしたら……っ!!

……っ!!

ブルッ!!

やっ、やめっ、
ダメ……っ

や、やめろっ!
そんなの絶対
許さないからなっ!

あれあれ?
じゃあぬえ様の正体
言いふらしても……

ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

そらっ！ 少しでも
衝撃和らげたいなら
自分で脚抱えといた方が
いいですよ、っと！

ああっ！！

ああああっ！！！！

んああっ！！



ふひひひ、
ぬえ様の初めて
頂き♪

ゆ、許さない、
絶対許さないからな、
お前……っ!!

あつ、く、
ああ……っ

雑魚とか汚いとか
ひでえなあ♪

私の、あ、アソコに
雑魚妖怪の、き、汚い
のが刺さって……っ



じゃあその雑魚の
汚いチンポの味、
堪能してもらおうと
するか！

う、動く、なあっ!!

んいっ!!

んいっ!!

格上マンコ
気持ちイイ♪

ひっ♡

グッグッ

んああつ
ああつ♡

ああああつ♡

ふへへへ、圧倒的格上の
メスが俺のチンポで
よがってるなんて
たまらねえな!

オラオラどうだ!
雑魚妖怪のチンポの
味はよ!

や、めっ♡
あああつ♡



ふへへへ、
もう出るぞ
ぬえ様！

だ、ダメっ
ダメっ！！

で、出る、
ってえっ!?

ふへへ、
そんな腰
揺すられ
ちゃ……っ！



うおおぬえ様の
キツキツマンコに
ザーメン出る！

嫌あああつ！！



うあ、あ、
ああ……っ

あ、そうだ
俺もぬえ様の初めての
男になったことだし
今度から二人きりの時は
ぬえちゃん♥って
呼んでもいいですか♪

雑魚のせ、精子が
私の中にい……っ

ふへへ、とても
良い具合でしたよ
ぬえ様♪

うう、もう好きに
しなさいよ、ぐすっ……

ドロオッ





ふひひ、今度は
バックで
犯してやるぜ

ちよ……っ、
まだやる気!!

もう満足したでしょ、
そろそろ……っ

きやつ!!

キッ

グッ

グッ

ハ

ハ

ハ

ハ



一発中出ししたくらいで満足する訳ねえだろ！

今日はぬえちゃんの中、俺のチンポの形になるまで帰さねえからな！

そんな...っ♡
あああっ♡

んああっ♡

ML
MLW
ML

そらそら！
この姿勢だとチンポが
奥まで届いて
気持ちいいだろ！

ぬえちゃんの
子宮口と
俺のチンポの
熱烈キッスだ！

ああああっ

ああっ

んあっ
あっ





そろ子宮口
グリグリ

いい、イクっ
イっちやうっ

イッ
イッ

イッ
イッ

ム

イクうっ

ム
ム

グ
グ

グ
グ

グ
グ

ム
ム

ム
ム

ム
ム



ふはは、ぬえちゃん
オマンコきゅんきゅん
してるぜ！

そんなに
突いちゃあつ♡

い、今っ、
イってるっ♡
のにつ♡

そんなにチンポが
美味しいのか
それそれ！

あああああ
あああああ♡

あああつ♡



今日は徹底的に
ザーメンマーキング
してやるぜ!

あぁあぁあぁっ♡

あぁあぁっ♡

あぁあぁあぁっ♡

あぁあぁあぁっ♡

ガッ

アッ

ガッ

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

アッ
ガッ

アッ
ガッ
ガッ

アッ
ガッ
ガッ



ふああ……っ、
もおダメえ……♡

こっちはまだまだ
出し足りないんだからな

ひあっ♡

ふへへ、ぬえちゃん
へばつてる場合じゃないぜ

あっ♡

ゴホッ

ムッ

ムッ

ムッ

ゴホッ

ムッ

ぞい

ぞい

ぞい

あと10発は
出すつもりなんで、
大妖怪としての威厳
見せてくださいね♪

もう無理い……っ

あっ♡

結局その日は10どころか
20回近くも中出しされて……

オスとメスの関係を、
私は身体に
徹底的に教え込まれた……

ふっふっ

ああっ♡



もし誰か
来たら……っ

ひひひ、大丈夫ですよ
こんな洞窟の奥まで
誰も来ませんから

その日以来
私はこの雑魚妖怪に
頻繁に物陰へと連れ
込まれるようになった……

やめろって……っ、
こんな昼間から……

アッ

フリッ

ヒキッ

や、やめ……っ

ドキッ

おっと、今は
三人きりだから
ぬえちゃん♥
でしたね、ひひ

あっ!

ほんじゃ、
溜まっちゃったんで
またぬえ様のオマンコ
使わせてもらえますか？

ひびっ♡



こんな所で
せ、セックスしたら
服が汚れちゃうだろ、
だから……っ

服？
服なんて
どうでも……
ひひ、そうだ

や、やめろ
ってば……っ

……そ、そうだ

フリ

フリ

フリ

フリ

ムチッ

ムチッ

ムチッ

かあああ

ブルブル

そういう問題じゃ、
無い……っ!!

ブル

フリッ

嫌あああ……っ!!

ブルブル
ブルブル

これで服は
汚れないですよ♪

フリッ

ブル

ブルブル



パイパイ

このバカ!
早く服返せっ!

アッ

ひひ、一発
抜かせてくれたら
返してあげますよ

フツッ

く……っ

……い、一回
だけだぞ?

この後、私、用事
あるんだから……っ

一回抜いたら、
絶対服を返して
解放しろよ……?

アッ

アッ

約束だから
な……っ!



ま、待て、
いきなり
深すぎ……っ!!

ああああっ♡

分かってますよ
ぬえちゃん♪

ああっ!!?





も、もう少し
ゆっくり……っ♡

あっ♡

ムッ

ムッ

あっ♡

ああっ♡

あくやっぱり
ぬえちやんの
オマンコ具合は
最高だわ♪

激し……っ♡

腰が勝手に
動いちまう♪

グッ

グッ
グッ

あああっ♡

こうなつちやうと
もう、なし崩しで……

オラァ!
中出し一発目!

ひぐううううう ♡





いっ♡
一回出したらっ♡
やめるってえっ♡♡

あっ♡

あ、あっ♡

ウツつきっ♡

あっ♡

ぬえちゃんマンコが
離してくれねえんだから
仕方ねえだろ、ふひひ!

チュポッ♡

チュポッ♡

フュッ

フュッ

ふひっ♡

ふひっ♡

ふひっ♡

ML

ML

フュッ

ML

ぬえちやんが下のお口で
チンポしやぶるの
やめてくれたらなく

あああつ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

そんなつ
ことつ

あああつ
あああつ
あああつ

俺は今すぐにでも
セックスやめても
いいんだぜ？

言っただつてえつ

あああつ

ムッ
ムッ
ムッ

ムッ

ムッ

ひひひ、そうだ
今日はぬえちやんに
プレゼントがあるんだ

ひっ♡

ふううっ♡

ぷっ♡
プレ……っ!!?

そうそう

嫌な……予感が……

ぞろぞろ♡
ぞろぞろ♡

びゅん♡
びゅん♡

みゅん♡

みゅん♡

みゅん♡
みゅん♡



媚薬スライムって
いうんだけど♪

熱いっ♡
胸の先っぽがああっ♡

ひゅうううううっ♡

これプレゼントされた
女の子は皆泣いて喜ぶよ、
ぬえちゃんはどうかな？

はは、オマンコ
ぎゅんぎゅん反応してる
こりや聞くまでもないな





ひっ♡
私の♡、乳首♡、
があ♡…♡っ♡

ひっ♡

膨らんで…♡っ♡

ふひっ♡

ビキッ♡

ビキ

ビキーン

ん♡

ん♡

ぞくぞくがっ、
広がって…♡っ♡

あっ、ああっ♡

ああああああっ♡

はは、何だもうイったのか!

凄い量の本気汁が溢れてきたぞ!

やあああっ♡

恥ずかしい……!!

ビクッ

ビクッ

ズボン
キタマ

ズボン
キタマ

キタマ

ズボン
キタマ

ビクッ
ビクッ
ビクッ

ビクッ
ビクッ
ビクッ

ビクッ

ビクッ

ひひひ正体不明の大妖怪様もそんな顔をするんだな!

興奮が止まらねえぜ出るぞ!

ふいつ♡

いつてる所に。。。精液注がれると。。。

頭、真っ白に。。。。

ふんふんふん♡

ふんふんふん♡



結局その後も
約束は守られず
私は何度も何度も
犯され続け……

……あつ♡
ああ……♡

ふーっ、
気持ち良かったよ
ぬえちちゃん

またムラムラしたら
オマンコ使わせてね♪

う、あ……♡

あ、あ……♡





ぬえちゃん
ちよつと
聞いている？

んおおっ♡

ちよ……っ♡
引っ張らな……っ♡

おおっ♡

ほらほら、
返事してよ〜？

おおおっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡
んっ♡

んっ♡

んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡

んっ♡

んっ♡



うわあ、凄い量のマン汁溢れてきた

おっ♡
おっ♡

何だって?
もっと引っ張って欲しいって?

ふおっ♡

ついこないだまで処女だった娘のオマンコには見えないね♪

ち、違あっ♡

おっ♡

おっ♡



そうだ、
クリちゃんにも
このスライム
つけてあげよう♪

あ、熱いっつ♡

ぐんっ

ぐんっ

クリがつ♡
クリがつ♡
灼けちゃうっ♡

ガッ

おっ♡

ブズンっ♡

ガッガッ

ガッ

おっ♡

フニャッ

おっ♡おっ♡おっ♡

おっ♡おっ♡

ガッガッ

ガッガッ

はは、クリちゃんも
凄い膨らんでるよ
ぬえちゃん♪

こんなデカクリ
剥き出しにしてちや
日常生活送るのも
大変かもね♪

ふっ
ふっ
ふっ
♡

ひっ
♡

ひっ
♡

かっ
かっ

かっ





ぬえちゃん、
聞こえてるなら
ちゃんとして
返事しないと

ひやめえつ
そこおつ

ギョウっ

ビクッ

ビク

ギョウっ

ビクッ

んほおおおつ

パッ

パッ

お、おおつ

イぐううう
うううう

ビク

ビクッ

ガッ ガッ

ガッ ガッ



おっ♡

おっ♡
おっ♡

ははは、こりやまた
勢いよく潮吹き
したもんだね
ぬえちゃん

乳首ぐにぐにする度
オモチヤの噴水
みたいに潮噴いて
面白い、それそれ♪

おっ♡

おっ♡
わ、わたひは
オモチヤじゃっ♡

オモチヤじゃ
な、ひっ♡

抗議も空しく、この後延々と
こいつが満足するまで
私の身体は弄ばれ続けた……

おっ♡おっ♡おっ♡

ぐに
ガッ
ぐにぐに

ガッ
ガッ

ムッ♡
ムッ♡
ムッ♡

じゅんじゅん

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

こいつの要求は
日増しに
大胆になっていった

ひひひ、ちゃんと
ノーパンで来たんですね
ぬえ様は素直で偉いねえ♪

く……っ、
お前がこうしないと
秘密を言いふらすって
言うから……っ

ドキ
ドキ

ドキ
ドキ

フリッ

フリッ

フリッ

最初は、
誰も見ていない所で
こっそり私を
犯すだけだったのに……

でもちゃんと本当に
ノーパンかどうか、
触って確かめて
みましようか♪

えっ、ちよっ!!?

ああっ♡

ぬえ様は
認識操作の術の
名人ですからね

ああんっ♡

最近じゃ、他人が
いつ来てもおかしくない所で、
変態的な行為を強制されて...

そ、そこ、
触っちゃ...っ♡

M" L,
M" L,

M" L,
M" L,

M" L,
M" L,

M" L W,
M" L W,

M" L,
M" L,

ググググ
ググググ
ググググ
ググググ

あん
つつ
♡♡

そら
ジュポジュポ

あつ
♡

あん
つつ
♡

こつ、こんな所で……つ、
もし誰か来たら……つ、
あつ、あつ♡

その時はぬえ様の
妖術で適当に誤魔化して
くれればいいよ

か、勝手な
ことを……ああつ





そつ、
それに……っ ♡

あひっ ♡

そんなに……っ ♡
弄っちゃ……っ ♡

ひゅっ ♡
ぐね

まん ♡
まん ♡
まん ♡

……っ ♡
ぐね

ぐぐ

ブル
ブル

ブル

ぐぐ

ブル

ぐね

ぐね

ぐね

ぐね

ぐぐ
ぐぐ

ぐね
ぐね

はは、ちよつと
弄っただけでオマンコ
ぱっくり開いちやつた

うあ、あ……♡

これはぬえ様の
生マンコで間違い
なさそうだ♪

こんな所で、
こんなことされて……

よくも、
こんな……♡

何で私、こんな
切なく……

ブル
ブルブル

ブルブル

ブル

ム、

ム、

げ♡

げ♡

げ♡

じゅ♡

エロキミ

ブル

ブル

ひひひ、それじゃ
今日はコレを入れて
一日遊ぼうね

あつ、ああつ

だ、だからっ

人のアソコで
遊ぶなあつ

あああつ



おお、コイツも
ぬえ様のマスコの中
気に入ったみたいだ♪

んいっ♡

ぷぷぷ♡

な、中で
暴れて……っ♡

くね くね

くね

それじゃ今日も
元気に人間たちを
驚かしてやりましょ
うね、ぬえ様♪

ま、待って……っ♡
ひいんっ♡

ひっ♡

ブルブル

ブル
ブル



こいつは、裏で私を
徹底的に辱めているにも
関わらず……

人前では今まで通り、
大妖怪と雑魚妖怪としての
振る舞いを続けるよう
要求していた

最近よー、ぬえ様
様子がおかしい
気がしねえか？

そうか？
気のせいじゃないか、
ひひひ

……ううっ

ブル
ブル

ん

ムムム

もじ

もじ

ひうっ♡

……しかも、
それが困難になるよう
仕向けておいて……

?
どうしました
ぬえ様?

……っ!
な、何でもないっ、
気にするな!

はあ……

ズンズン

ズンズン

この日は服の内側に媚薬液体を出す触手を寄生させられていて……

はっ

はっ

気を抜くと、足腰から力が抜けて立ってられなくなってしまうそう……

グチュグチュ

はあっ♡

はああっ♡♡

こんな状態なのに、大妖怪として威厳ある姿を見せ付けないなんて……

ムッ

グチュグチュ

グチュグチュ

……ひひひ

グチュ



ぬえ様、
ちよつと
お話が

山の妖怪の連中が
縄張りをこっちに
広げてきてるんでさ、
どうすればいいです
かね、ひひひ

くううつ♡
な、何だ……♡

そんな時ばかりを狙って、
こいつはどうでも良いような
話題を私に振ってくる……♡

意識を集中していないと
今にも快感で倒れて
しまいそうなのに……♡

……そっ♡
そう、だな……♡
く、ひっ♡

ブル

ブルブル

ブル

ブルブル

ブルブル

ブルブル

ブル

ブルブル

ブル

ブル

私が適当に
散らしついでっ♡

やだっ、
触手の動きが
激しくっ!!

ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ

くっ♡

ぐわっ

くっ♡♡♡

カクカク

カクカク

くっ♡♡

イっちやうっ♡

チャッ
ブル

チャッ
ブル



やば……っ
パンツ履いてない
から……っ♡

ブル
ブル

ブル

ふあっ♡

う……っ♡

あっ♡

ブル

がっ
がっ

がっ

ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ

ブル

ブル

ぬえ様？

ムッ

ムッ

う、うるさい！
今ちよつと……、
忙しいんだ……っ



裏ではこんな
雑魚妖怪に
オモチャにされて
いるのに……っ

しかも人前で
漏らすなんて

あの後誤魔化すの
大変だったよ

ダメじゃないか
ぬえちゃん
もつと堂々と
してなくちゃ

あ、あんなこと
されてっ♡
我慢できる訳……
……あああっ♡

う、あっ♡

落差の大きさに、
頭がおかしくなりそう……っ

ああっ♡



カチカチ...

口答えは
いけないな

ムクッ

ムクッ
ムクッ

あああっ♡

クビッ

クビッ

んああっ♡

おっと、ポーズを
崩しちゃいけないぞ

振動が、
激しく.....♡

腕が少し下がり
かけてるよ

ウイッ
ウイッ
ウイッ

ウイッ
ウイッ
ウイッ
ウイッ
ウイッ

ウイッ
ウイッ
クビッ

ふっ♡
くうっ♡

許可無く
身体を動か
しちや
いけない
からね

うううっ♡

今ぬえち
ゃんは
俺の奴隷
なんだ
から

くううっ♡

悔しい
.....
こんな奴
に.....



ここまで言われて……っ
何も出来ないなんて……っ

それじゃ俺が「良し」
って言うまで
動いちゃいけないよ

ま、待って……っ

あああっ

何で……っ
今まで以上に
感じる……っ

ああっ

ぞし
ぞし

ぞし

グニッ
グニッ

グニッ
グニッ

ガッ

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

キーン
キーン

ガッ

グニッ
グニッ

グニッ
グニッ

グニッ
グニッ

ガッ
ガッ



んっ、くっ♡

ブルブル

ブル

ふうふう♡

びゅ♡

グニョ

グニョ

ブラ邪魔だな、
外しちやおうか

ひひひ、ぬえちゃん
オッパイ柔らかく♪

かっ

かっ
かっ

かっ

かっ

ふうふう♡

ふっ♡

びゅ

びゅ

びゅ

かっ
かっ

乳首こんなに
勃起させちゃって

き、期待して
なんか……っ♡

あっ♡

何をそんなに
期待してるのかな

あっ♡

あ、あっ♡

ムっムっ

ムっムっ

チゅッっ

チゅッっ
チゅッっ
チゅッっ

ムっ

ムっ

ムっ

ムっ

ムっ

ムっ

グィ

グィ

グィ

グィ

グィ

グィ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ



あつ、ダメっ♡

あああああ
あああ
あつ♡

ぞくぞくが
上つてきて……♡

ひひ、じゃあ
そろそろ
ハメてあげよう

あ、あつ♡

そうだ、今回は
ちよつと趣向を
変えて……

あつ♡



ぞしっ

ぞしっ

ぞしっ

びびっ

びびっ

ガクガク

びびっ

ガク

ガク

ガク

ガク

びびっ
びびっ
びびっ

きゅん
きゅん
きゅん

ガク
ガク

アッ
アッ
アッ

や、あつ♡

こんな……っ♡

恥ずかしい……っ♡

ひひ、ぬえちちゃんの術で俺たちの姿は全然違う姿に見えるんでしょ？

そんなに恥ずかしがる必要無いじゃない♪

こ、このバカ、そういう問題じゃ……っ

あつ♡

ドキドキ

ドキ

ドキ

ブル

ひびひ

ブルブル

びび

ブルブル



さくしてそれじゃ
路上セックスを
始めるとするか！

あっ♡

ああんっ♡

だ、ダメえっ♡

ああっ♡



そらそら！
自分の体重とチンポで
子宮押しつぶされる
気分はどうだ!?

おおおっ
おごっ
おごっ
おごっ

お、奥うっ
おっ

そんなっ
グリグリ
しちゃあ……っ

おおっ

深い……っ





おひお
つやお
♥めめ♥
えっ♥
♥

ギョッ♡

ビク...

ビク...

ビク...

いくいくっ♥
いつちやうっ♥
♥

おほおおっ♥

ビク...

ギョッ♡

ビク...

ギョッ♡

ギョッ♡

いくううっ♥

〇〇

ニャアッ♡

チュ

何だもう
いったのか！

んおおっ♡

イってるのに……っ♡
更に激しくなんて……っ♡

「ぬえ様」は本当に
淫乱なメスだな！

い、言わないれえっ♡
おほおっ♡

そんなっ♡
私っ♡

おおっ♡



あああつ♡

人前で裸に剥かれて
マンコ突き上げられて
イクようなマゾメスは
ザーメンタンクが
お似合いだぜ！

今出しちやつ♡

ひやめええええつ♡

もういつてるのにつ♡
戻つてこれなく♡
なつちやうう……♡

……あれ？



どうした？

い、今何か変なのが
見えたような……
き、気のせいかな……

ぬえちちゃん、
ダメじゃないか
術をしつかり
維持しないと

あっ
♡

さっき一瞬術が
切れたよね？
向こうのあの髭の
おじさん、こっち
凄い目で見てるよ

ぞしっ

ブルブル

ぎゃううう

ブル

ブル

ブルブル

ブル

しよ♡
しよんなころっ♡
いったつれえ……♡

わっ

わっ

わっ

ああ
♡

びい

ポッ
ポッ

ポッ





よし、ぬえちゃんか
術をかけやすいよう
身体の向きを変えようか

やああっ♡

やっ♡

この状態でもし術が切れたら
周りの皆にぬえちゃんの
マンコがチンポ啜えてるとこ
ばっちり見られるね♪

そんなっ♡
ダメえっ♡

嫌ああっ♡

ぞろぞろ

やっ♡

やっ♡

やっ♡

やっ♡

やっ♡



何だ、さつきより
いくの更に早く
なってるじゃないか

それぞれ
あ、ああつ♡
らめええつ♡

そんなに皆に
エッチしてる所
見てもらいたいの？

ちっ、
違ああつ♡

そんな訳……っ、
あああつ♡

ムッ
ムッ

ムッ
ムッ

ムッ
ムッ

ムッ
ムッ

ムッ
ムッ



じゃあ何でそんなすぐ
イっちゃうのかな

おおつ♡

そんなっ♡

んおおつ♡

おほおおつ♡

突かなくてえっ♡

ほら、ちゃんと
答えて

ぐいぐい

ぐいぐい

ぐいぐい

ぐいぐい

ぐいぐい

ぐいぐい



ちゃんと言わないと
ぬえちゃんの
弱いところもつと
突いちやうぞく？

そんなっ♡
恥ずかしいっ♡

やあっ♡

言うっ♡
言うからっ♡

そらそら！

ああっ♡

らめええっ♡



もっと
大きな声で
具体的に

き、気持ち
イイから……っ♡

あっ、あっ♡

おまんこ
突かれるのっ♡

あっ♡

気持ち
イイからっ♡

気持ちイイっ♡

ガッ
ガッ
ガッ

グッ/グッ

グッ/グッ

グッ/グッ

グッ/グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ



お、おい
あれ見ろ！

あゝあ、また術が
切れちゃってるよ
ぬえちちゃん？

よ、妖怪だ
妖怪が女の子を!!

ふ、ふあ
あつ♡

ひっ♡

あつ♡ひっ♡

い、いやよく見ろ
女の子の方も……

ムムム

グググ

グググ

グググ

グググ

グググ

ムムム

グググ

かか
かか
かか

かか
かか

グググ

グググ

ドロ

ググ

ググ



何が違うのかな？

ああっ♡

あっ♡

らめえっ♡

気持ちいいっ♡
あああっ♡

この時は特に大変で……

目撃者の認識を弄って
騒動を揉み消すために
後日、へとへとになるくらい
走り回るハメになった……

。。。そんな三重生活は
それからも続いた

こんな生活、普通は
隠し通せるものじゃないけど。。。。

幸か不幸か、私の能力は
それを可能にしていた。。。。



こいつは、あくまでも
尊大な大妖怪としての
私を……

無理じゃないですよ
ぬえ様、泣き言言うともう一本追加しますよ

こんなに
いっぱい入れて
人前に入るなんて、
無理……っ♡

う、あっ♡

影でこっそり、
オモチャにして
支配すること
楽しんでるんだ……

ひう……っ♡

なんて悪趣味な奴……



その二方で、
私への命令にはまるで
容赦が無くて……

かあああ

わ、私の能力は
誤魔化せるだけで
見られてることに
変わりには……

む、無理っ！
これ以上は……っ

大体「今」のぬえちゃん
大妖怪様じゃなくて
俺のメス犬なんだから、
恥ずかしがるなんて
生意気だぞ

これ以上行ったら
見つかったちゃう……っ

ほら行った
行った

見つかっても
ぬえちゃんの
能力なら幾らでも
誤魔化せるでしょ

くううう……っ

もい

もい

くううう……っ

ブルブル

ブルブル

ブルブル

ブルブル

もい
もい

ムム

ムム

ブル



私のブライトは
どんどんズタズタに
されていった...

よく行ってきたね
ぬえちゃん偉いぞ♪

ご褒美に
ぐちよぐちよオマンコ
かき回してあげるよ

皆凄くいやらしい目で
ぬえちゃんの身体見てたね

やあつ♡
言わないでっ♡

ああああつ♡

こ、こんなとこでっ♡
イっっちゃううっ♡

ああああああつ♡

あああつ♡

あつ、ああつ♡

あつ あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ



それなのに、私の身体は私の意志に反して……

ひひ、もう本気汁でねちよねちよじゃないか

そんなに俺のチンポが待ち遠しかった？

そ、そんなことっ、ある訳……っ

あっ、あっ♡

素直に言わなくちゃ今日は挿入してあげないよ？

あ……っ♡
……っ♡
い、入れて……っ♡

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

くらっ
くらっ

んっ
んっ

ブル
ブル

あっ♡
ちゅっ

ああっ♡

あああつ♡
ダメっ♡

あつ♡

ああああつ♡

そこっ♡
そこほじっちやっ♡
ああああつ♡

気持ちいいっ♡
気持ちいいよおっ♡

ははっ!
チンポ入れられたら急に
素直になりやがって!



……私の身体は、
嫌なはずのその行為を、
悦んでいてしまつて……

淫乱なぬえマンコに
ザーメン恵んでやる！

い、いくつ
いくつ♡

い
い
い
い
い
い
い
♡

んひいつ♡



それどころか、
いつの頃からか、
コレが待ち遠しくて
仕方なくなつて……

何だぬえちゃん、
弄る前からマンコ
とろとろじゃない

チンポ突っ込まれるの
想像して勝手に
濡れてきちゃった？

ち、違うわよ
これは……

いつもお前が、
乱暴にするから……
こ、コレを見ると
自然に……

何も変わらない
じゃない、ひひひ

……っ♡

ドキドキ

ドキドキ

シリシリ

クワッ

くわ

くわ

スリッ

スリッ

トロッ



ぐい、

今日は久しぶりに
チンポしやぶって
もらおうかな♪

はむっ

んむっ
♡

わ、分かった……♡

んっ

ん、んっ
♡

ぷりっ♡

んっ♡



むちゅっ♡
じゅるるっ♡

ちゅぽっ

上のお口で
チンポ啜えるのも
すっかり上手に
なったね

ちゅぽっ
ちゅぽっ

じゅぽっ♡

ん……っ♡
う、うるさい……っ♡

ちゅぽっ、
ちゅぽっ♡

私はただ……、
早く解放されたい
から……っ♡

あ……♡

あ……♡

もい

もい

ひひ、
上手上手

ちゅぽっ、
ちゅぽっ♡

ん……♡
ん……♡

ひひ、
そうかい

もも、

せっかく今日は
新しいセックス
教えてやろうと
思ってたんだがな♪

んっ!?

しっしっ

ま、また
ごらっごらっ♡

ん、んっ!?

もも、

もも、

もも、

もも、

こ、今度は
何を♡

もも、

ちゅっ



んっ♡
んんんーっ♡

お、お尻の穴を、
拡げて入って……♡

熱い……♡

ひひ、そいつの
媚薬成分が性感帯の
感度を高めてくれるのは
ぬえちゃんも知ってるよな

んんんっ♡

ということは……♡
今日は、お尻に……♡

ぞしっ

ぞしっ

ぞしっ

ぞしぞしっ

ぞしっ

ブルブル

ブル

グチャッ

グチャッ

グチャッ



ほらぬえちちゃん
お尻ほじられて
気持ちイイからって
お口サボっちゃ
いけないよ

んんんっ
んんんっ
んんんっ

もっと舌を使って
裏筋まで丁寧に
マッサージするんだ

ふあ、ふあひっ

ちゅぽっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ

ちゅるるうっ

ぐんぐん

ぐんぐん

プルプル

くね

くね

ぞしっ

ぞしっ

ぞしっ

くね

くちゅ
くちゅ

くちゅ

くちゅ

んんん

んんん



そうだ
上手上手、
出すぞ！

んんんんっ♡

んんっ♡

私もっ、
お尻ほじられて
イっちゃうやう……っ♡



ふーっ、
気持ち良かったよ

ぬえちゃんのお口は
最高の精液便所だね

あ……♡

お尻の開発も
十分できたみたいだね、
そろそろ本番といこうか

ふあ、あ、
あ……♡

きゃん

きゃん

フル

フル

フル

ドゥ

ビキッ

ビキッ

ずい

ずい

ム

ム

ム

ム

すっかり全身
マゾ奴隷らしい身体に
なっちゃったね

やあん……っ♡

お尻をこっちに
向けて突き出すんだ

は、はい……♡

はは、ぽっかり
開いたケツ穴が
チンポ欲しそうに
ひくひくしてる

ぞっっ

ぞっっ

うわっ

うわっ

うわっ

ムム

ムム

ムム

ムム

ムム

ムム



早速ぬえちやんの
大好きなチンポで
ほじってあげよう♪

おっ
っ♡
っ♡

おほ
おっ♡

んお
おっ♡

フ
ッ
ッ
ッ
ッ
ッ

フ
ッ
ッ
ッ

シ
ッ
ッ
ッ

フ
ッ
ッ
ッ
ッ
ッ

ム
ッ
ッ

ム
ッ
ッ
ッ

フ
ッ
ッ
ッ

一突きするたび
肉ひだが美味しそうに
絡み付いてくる♪

私も……っ♡

ケツマンコも
凄く良い具合だよ
ぬえちゃん♪

おっ、おおっ♡

おほおっ♡

おっ♡





いっっちゃうっ ♡

気持ちいいっ ♡

おっ ♡

一突きっ ♡
されるごとにつ ♡

おほっ ♡

おおおっ ♡

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

きゃん

きゃん

おほおおおつ♡

オラ！ ケツ穴も
精液便所にしてやる！



今度は私が
責めて上げる……っ♡

いつしか、私は……♡

ふーっ、
ぬえちゃんは
ケツ穴まで
最高の名器だね♪

と、当然、
よ……っ♡

フリフリ

フリ
フリ

フリ

フリ
フリ

ゴッ
ゴッ

ドッ
ドッ

フリ
フリ

フリ
フリ

フリ
フリ



当然っ、よっ♡

私を誰だどっ♡
思ってるのよっ♡

あんっ♡♡

このっ♡♡

あー上手だよ
ぬえちゃん

マンコ使うのも
上手くなったね

いつしか私は
自分からセックスを
求めるようになっていて♡



私はっ♥
大妖怪だぞっ♥

当然よっ♥

えっ、えへっ♥

もつと小刻みに
腰を前後してくれたら
もつと効くかもなあ♪

私だっって……っ♥
お前の好きな所
知ってるんだからっ♥

んあっ♥

あり凄いやん、
ぬえちゃん、
流石だね

こっぴどっ!!?

んんん
んんん

んんん
んんん

んんん
んんん

んんん
んんん



それぞれ!

だ、ダメっ♡
いきなりはっ♡

ああっ♡
あああっ♡

えっ、あっ♡

ひび、じゃあ
こっちも反撃
しちゃうぞ!



おまんこ舐けられちゃったもんっ♡

あぁ♡

私っ、お前につ♡

あんっ♡

ひひ、ぬえちゃん責められると弱いねえ〜♪

だぁあぁんっ♡♡



気持ち良すぎる
んだもんっ♡

どこを
突かれてもっ♡

ああっ♡

おまんこお前の形に
変えられちゃって
るんだからっ♡

あああっ♡

きゃん
きゃん



あああつ♡

いくいく
いくうつ♡

あああああ
あああああ♡

ああつ♡

こんなのつ♡
我慢できないつ♡

ガク
ガク

ガク

ビク
ビク

ビク
ビク

ビク

ガク
ガク

ビク
ビク
ビク

ガク
ガク

ビク
ビク

ビク

ガク
ガク

ビク
ビク

キラ
キラ
キラ



沢山、
イっちゃった……❤️

ふーっ、つい沢山
出しちゃったよ
ぬえちゃん

あ……❤️
私も……❤️

あ……❤️

ムム

ムム

ブルッ

ブルッ

ブルブルッ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ムム

ムム

グッ

ドゥ



今日はぬえちゃんが
孕むまで、金玉の中の
ザーメンぬえちゃんに
注ぎまくるけど別に
良いよね？

当然……♡

ああっ♡

でもまだまだ
出し足りないな

あっ♡

まじっ♡



三人っきりの
時は……♡

私も知らなかった
私の正体……♡

好きに使って……♡

こいつに教えて
もらっちゃった……♡

私は、お前の
奴隷なんだから……♡

ドクドク
ドクドク
ドクドク

つぽっ♡